

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成16年11月25日(2004.11.25)

【公開番号】特開2000-197737(P2000-197737A)

【公開日】平成12年7月18日(2000.7.18)

【出願番号】特願平11-2513

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成15年12月4日(2003.12.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の図柄からなる図柄列を複数備え、各図柄列を変動表示した後に各図柄列毎に確定図柄を表示する図柄表示手段と、前記各確定図柄の組合せが特定図柄の組合せであることを必要条件として遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備えた遊技機において、所定条件の下でリーチ状態発生後における前記図柄表示手段の最後に確定される確定図柄と対応する特定図柄を変更可能とした遊技機。

【請求項2】

複数の図柄からなる図柄列を複数備え、各図柄列を変動表示した後に各図柄列毎に確定図柄を表示する図柄表示手段と、前記各確定図柄の組合せが特定図柄の組合せであることを必要条件として遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備えた遊技機において、所定条件の下でリーチ状態発生後における前記図柄表示手段の最後に確定される確定図柄と対応する特定図柄を追加可能とした遊技機。

【請求項3】

前記各確定図柄の組合せとして各確定図柄が一致する場合を特定図柄の組合せとして予め設定しておき、前記特定図柄の変更又は追加は、既に確定している他の確定図柄と不一致となる任意数の図柄を特定図柄として付加することによりなされる請求項1又は2記載の遊技機。

【請求項4】

前記所定の条件とは、最後の図柄列の確定図柄が表示されるよりも前に、予告報知手段によって予告されることで行われることである請求項1乃至3のいずれかに記載の遊技機。

【請求項5】

前記予告報知手段による予告は、前記図柄表示手段における特定図柄の変更又は追加を示す予告図柄によって行われる請求項4記載の遊技機。

【請求項6】

前記予告報知手段による予告は、追加すべき特定図柄の条件を複数表示する予告表示部において追加すべき特定図柄の条件を確定表示することによって行われる請求項4記載の遊技機。

【請求項7】

前記所定の条件とは、前記図柄表示手段の確定図柄が表示されると同時又はそれより後

に、告知手段によって変更又は追加される特定図柄がどれであるかを告知することで行われることである請求項1乃至3のいずれかに記載の遊技機。

【請求項8】

複数の特定図柄作動口を備え、該各特定図柄作動口に対応して前記特定図柄の数が設定され、遊技球の入賞する前記特定図柄作動口に応じて前記特定図柄数が変更される構成である請求項1乃至3のいずれかに記載の遊技機。

【請求項9】

前記特定図柄の変更又は追加により、前記図柄表示手段に表示される各図柄において前記特定図柄となる図柄と特定図柄とならない図柄とを識別可能に表示される請求項1乃至4のいずれかに記載の遊技機。